

# 浴室・洗面所

現象 21 浴槽の内側(水位線あたり)に青い筋状の汚れがつく

原因 ▶ 銅イオン(配管)と脂肪酸(人、石けん)が結合して発生する



給水給湯配管や給湯機で使用している銅配管から溶出したわずかの銅イオンと、からだや石鹸からの脂肪との反応によって生じた「銅石けん」がさらに空気中の酸素、炭酸ガスと反応した青緑色の水に溶けない汚れです。付着初期には、比較的簡単に除去できますが、乾燥が繰り返され、固着すると除去が難しくなります。

DIY ▶ クリームクレンザーを使い、汚れを落とす

DIY難易度  
やや難しい



DIY作業時間  
20～30分

用意するもの

DIYにかかる費用

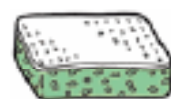
クリームクレンザー／200円～

専門業者への作業依頼費用

(部品・材料費は除く)／8,000円～



クリームクレンザー



スポンジ、  
またはやわらかい布



ゴム手袋

手順



01 浴槽の青い汚れをクリームクレンザーでこすり落とす。



02 汚れが落ちたら水で洗い流します。

日頃のお手入れ

早い段階なら洗剤とスポンジで落とせるので、固着する前に早くお手入れしてください。からだから出るもの(皮脂汚れなどの脂肪酸)は避けられませんが、固形の石けんの方がボディシャンプーより反応し易く、銅石けんになりやすい傾向があります。

COLUMN

銅の表面に付着する緑青は昔から有毒と考えられてきました。しかし、旧厚生省から昭和59年に、研究実験の結果、有害ではなく無害に等しいことが発表され、誤解であることが明らかになっています。